

会社概要 (平成26年11月20日現在)

Corporate Profile

会社名	株式会社クスリのアオキ
所在地	(本部) 石川県白山市松本町2512番地
電話	(代表) 076-274-1111
設立	昭和60年1月26日
資本金	1,353百万円
従業員	1,247名
平均臨時雇用者数	2,894名
店舗数	250店舗
事業内容	医薬品・化粧品・日用雑貨などの近隣型小売業(ドラッグストア)、調剤薬局

役員の状況 (平成26年11月20日現在)

Board of Directors

取締役会長	青木桂生
取締役最高顧問	青木保外志
代表取締役社長 社長執行役員	青木宏憲
取締役 常務執行役員	三沢康司
取締役 常務執行役員	八幡亮一
社外取締役	鶴羽樹
社外取締役	岡田元也
常勤監査役	田中誠一
社外監査役	桑島敏彰
社外監査役	中村明子

株主メモ

Shareholders Information

事業年度	毎年5月21日から翌年5月20日まで
定時株主総会	毎年8月20日までに開催
定時株主総会の基準日	毎年5月20日
期末配当の基準日	毎年5月20日
中間配当の基準日	毎年11月20日
公告方法	電子公告< http://www.kusuri-aoki.co.jp > ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問合せ先	電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

よくあるお問合せ

Shareholders FAQ

住所変更のお申出先について

株主様のお取引の証券会社等にお申出ください。
なお、特別口座の株主様は、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



BUSINESS REPORT

第31期 中間報告書 | 平成26年5月21日～平成26年11月20日



株式会社クスリのアオキ

証券コード：3398



代表取締役社長
社長執行役員 青木 宏憲

株主の皆様には、日頃より格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、株式会社クスリのアオキ第31期中間報告書をお届けし、営業の概況等をご報告申し上げます。

当社は、「健康と美と衛生」を通して社会に貢献することを変わらぬ経営理念に掲げ、地域のお客様から信頼されるドラッグストア、調剤薬局を展開しております。

北信越を地盤として積極的な店舗展開を進め、北関東、東海近畿へと順調に出店エリアを拡大してまいりました。そして今年2月には11県目となる三重県へ初進出いたします。

地域のお客様の支えをいただきながら、当社は今年1月、会社設立から30年を迎えました。また、平成26年5月期は中期目標であった売上高1,000億円を達成することができました。

当社の店舗づくりの基本方針は「近くて便利なドラッグストア、かかりつけ薬局」です。少子高齢化や医療費高騰問題、買い物難民など、日本の社会が抱える問題は数多くあります。このような時代に、我々は小売業として、また地域医療を担うドラッグストア、調剤薬局として、お客様のニーズをしっかりとらえ、十分満足いただける商品、サービスを提供することが求められます。

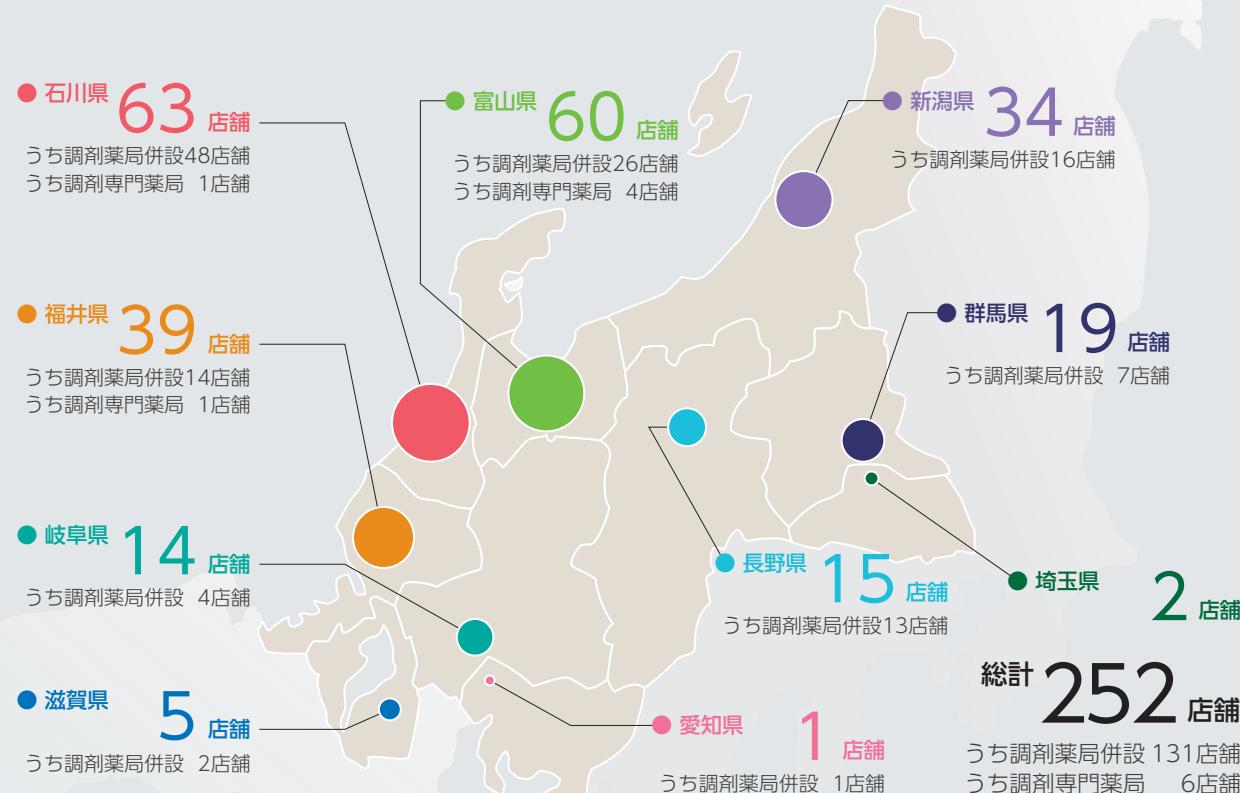
当社はこれからも、より便利な品ぞろえ、お買い物しやすい売場づくりをすることで、地域のお客様からご支持いただける店舗づくりに取り組んでまいります。また、専門性である調剤事業は、創業以来当社の経営の柱の一つであり、地域医療を担う一員として地域の皆様の信頼に応えられる企業であり続けたいと考えています。

そして、お客様のより近くで生活に密着した店舗を一店一店築き上げることで、さらなるドミナント強化を図り、全国に通用するドラッグストアチェーンを目指す所存です。

今後も、地域の皆様にとってなくてはならない、「近くて便利なドラッグストア、かかりつけ薬局」として、社業の発展により努力してまいります。

今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

平成27年1月



「フォーマット」紹介 —より身近な、より便利なクスリのアオキへ—

生活に必要なものが1回のお買い物でそろえる「近くて便利なドラッグストア、かかりつけ薬局」を目指します。

ビューティ

ボディケア、ヘアケア、カウンセリング化粧品など。



ライフ

洗剤、トイレトーパーなど。また、雑誌の取扱店舗も拡大中です。



フード

菓いや冷凍食品、日配品などに加え一部店舗では、生鮮食品（青果、精肉、惣菜）も取り扱っております。



ヘルス

OTC医薬品、健康食品などがそろい、登録販売者が接客いたします。



その他サービスも充実

平成27年5月期より、ドラッグストア全店にて公共料金等の収納代行業務の取扱いを開始いたしました。今後もお客様の利便性を追求し、さらなるサービスの充実に努めてまいります。



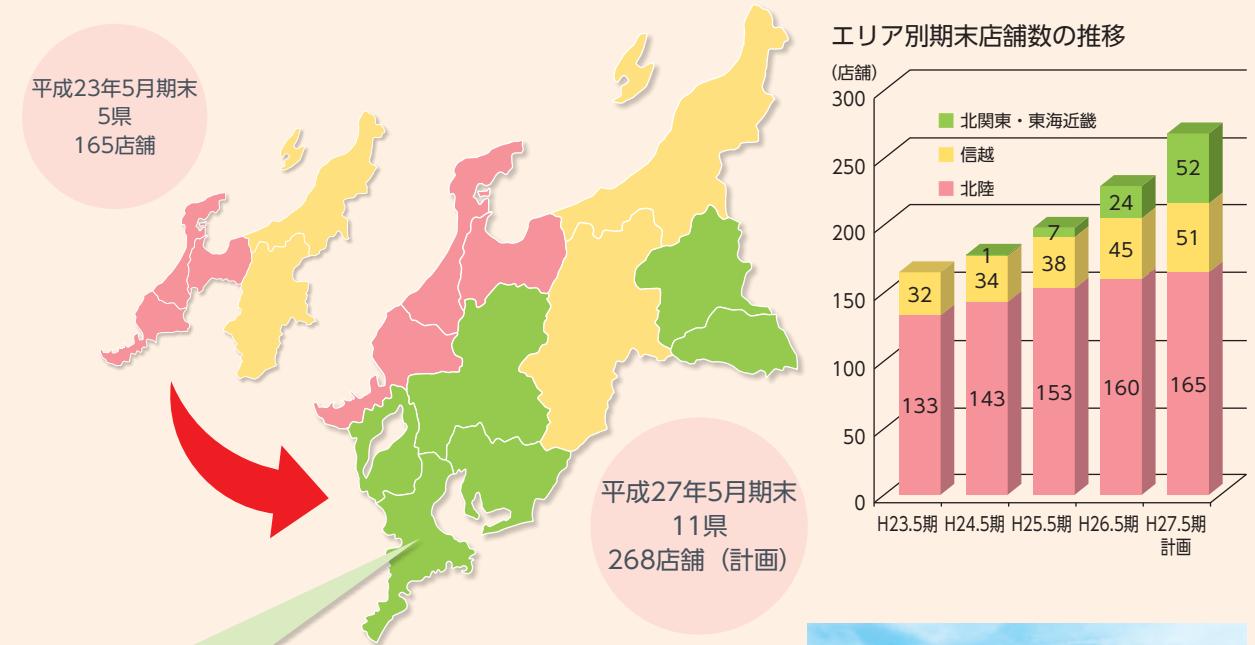
調剤

クスリのアオキでは新規出店時よりあらかじめ調剤スペースを設け、開局がすみやかにできるようにしております。今期は、26薬局を新規に開局し、期末併設率51.5%となる計画です。お薬を待つ間に買い物ができる利便性だけでなく、医療事務の接遇や待合室の快適な環境づくりも強化し、お薬以外にも健康相談の受付を充実させるなど、より「近くて便利なかかりつけ薬局」を目指していきます。



新規エリア出店加速

平成27年5月期は40店舗の新規出店を計画し、そのうち28店舗が、北関東、東海近畿の新規エリアとなっております。また、これまで行ってきた食品強化を中心とした既存店改装により、利便性と専門性をそなえたフォーマットが確立されてまいりました。この新たなフォーマットを武器に、今後も高速出店を継続し、新規エリアにおいても、お客様にご支持いただける店舗づくりを進めてまいります。



11県目 三重県へ初進出

今年2月に津市に出店を予定しております。津市は人口28万人と、集客効率が良いこと、また当社の得意とするフォーマットと親和性の高いエリアであることから、集中的に店舗を増やすドミナント化を図ります。

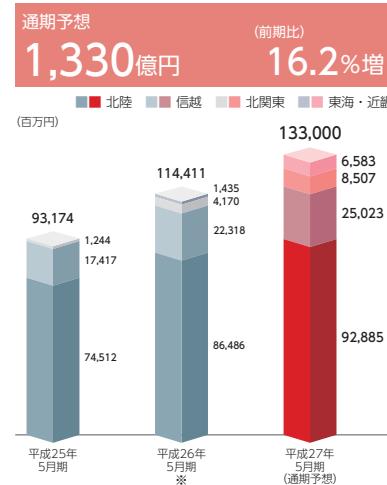


営業の概況

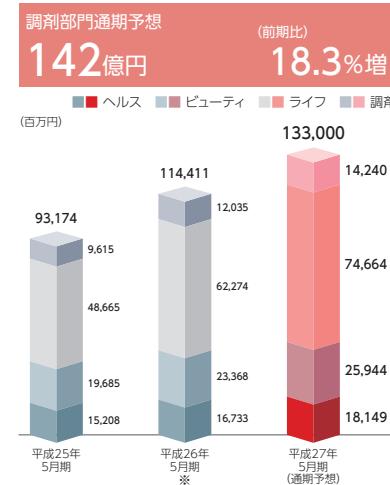
Business Review

▶ 財務ハイライト

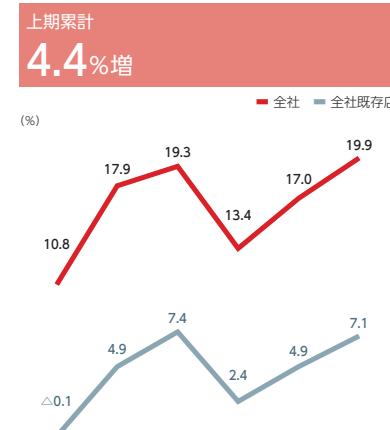
■ 売上高（エリア別）



■ 売上高（商品部門別）



■ 既存店月次売上高前年同期比伸率



▶ 当第2四半期の営業の概況

ドラッグストア22店舗（富山県3、新潟県4、群馬県5、埼玉県2、岐阜県6、滋賀県2）の新規出店、ドラッグストア併設調剤薬局19薬局（石川県3、富山県4、福井県1、新潟県3、長野県3、群馬県1、岐阜県1、滋賀県2、愛知県1）の新規開局を行いました。一方、富山県のドラッグストア1店舗、ドラッグストア併設調剤薬局1薬局を閉店いたしました。

この結果、総店舗数は、ドラッグストア244店舗（うち調剤薬局併設128店舗）、調剤専門薬局6店舗の合計250店舗となりました。

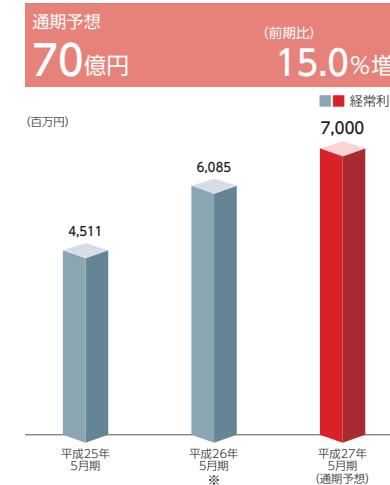
当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減の長期化に加え、円安に伴う物価上昇による消費低迷が懸念され、景気動向は先行き不透明感が増してきております。ドラッグストア業界におきましても激しい出店競争や価格競争など、依然として厳しい経営環境が

続いております。そのような環境のなか、当社ドラッグストア部門では、食料品の品ぞろえを拡充する店舗の全面改装を15店舗で実施した結果、お客様のご支持をいただき、既存店の売上高が堅調に推移、売上高、利益ともに伸ばいたしました。

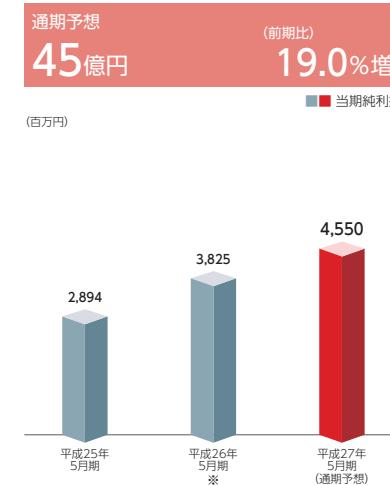
調剤部門では、併設調剤薬局の開局を進め、メディア活用による認知度向上や、患者様に気持ちよくご利用いただくための接客強化などに取り組んだ結果、処方箋枚数、売上高ともに大きく伸ばしております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高648億90百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益36億95百万円（前年同期比25.3%増）、経常利益37億90百万円（前年同期比23.9%増）、四半期純利益24億68百万円（前年同期比34.1%増）となり、増収増益となりました。

■ 経常利益



■ 当期純利益



■ 純資産額/総資産額



※平成27年5月期より会計方針を一部変更しており、平成26年5月期については各財務数値に対して遡及処理を行っております。

▶ 通期の見通し

昨年8月には埼玉県への初進出を果たし、新規エリアを中心に店舗数を拡大しております。第3・4四半期におきましては、初進出となる三重県への出店を含め、ドラッグストア新規出店を18店舗計画しており、通期では40店舗と、過去最多の新規出店数となる見込みであります。また、お客様よりご支持をいただいております食料品強化を主とした店舗全面改装は5店舗を計画しております。

また、調剤部門につきましては、第3・4四半期では、ドラッグストア併設調剤薬局7薬局、通期では26薬局の新規開局を計画し、過去最多の新規開局数となる見込みであります。その結果、当期末の調剤薬局併設率は51.5%となる見通しであります。医薬分業を担う、インフラとしての体制を整え、地域医療の窓口となれるようサービスの向上に努めてまいります。

以上により、平成27年5月期末時点での店舗数はドラッグス

トア262店舗（うち調剤併設薬局135店舗）、調剤専門薬局6店舗の合計268店舗となります。

通期の業績予想につきましては、売上高1,330億円（前期比16.2%増）、営業利益68億30百万円（前期比15.8%増）、経常利益70億円（前期比15.0%増）、当期純利益45億50百万円（前期比19.0%増）を見込んでおります。

四半期貸借対照表（要旨）

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 (平成26年11月20日現在)	前期末※ (平成26年5月20日現在)	科目	当第2四半期末 (平成26年11月20日現在)	前期末※ (平成26年5月20日現在)
資産の部			負債の部		
①流動資産	28,205	22,800	②流動負債	27,598	24,533
現金及び預金	8,688	5,257	買掛金	18,015	15,379
売掛金	1,896	1,706	1年内返済予定の長期借入金	2,364	1,982
商品及び製品	13,603	12,135	その他	7,218	7,170
その他	4,016	3,700	②固定負債	12,787	10,264
①固定資産	31,527	28,972	長期借入金	8,834	6,741
有形固定資産	26,240	24,268	その他	3,952	3,522
建物及び構築物	20,957	18,475	負債合計	40,385	34,797
土地	1,087	1,087	純資産の部		
その他	4,194	4,705	株主資本	19,283	16,932
無形固定資産	959	895	資本金	1,353	1,337
投資その他の資産	4,327	3,807	資本剰余金	1,555	1,540
敷金及び保証金	2,551	2,378	利益剰余金	16,374	14,054
その他	1,775	1,428	自己株式	△ 0	△ 0
資産合計	59,732	51,772	評価・換算差額等	39	22
			新株予約権	23	19
			純資産合計	19,346	16,974
			負債・純資産合計	59,732	51,772

※平成27年5月期より会計方針を一部変更しており、平成26年5月期については各財務数値に対して遡及処理を行っております。

POINT ①

主な増加要因は、現金及び預金の増加34億30百万円、新規出店等による建物等の有形固定資産の増加19億71百万円等によるものです。

POINT ②

主な増加要因は、買掛金の増加26億35百万円、新規店舗の設備投資を用途とする長期借入金（1年以内返済予定含む）の増加24億74百万円等によるものであり、主な減少要因は、賞与引当金の減少5億3百万円等によるものです。

四半期損益計算書（要旨）

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) (平成26年5月21日から 平成26年11月20日まで)	前第2四半期(累計)※ (平成25年5月21日から 平成25年11月20日まで)
売上高	64,890	55,775
売上原価	47,341	40,730
売上総利益	17,548	15,045
販売費及び一般管理費	13,853	12,096
営業利益	3,695	2,949
営業外収益	161	172
営業外費用	65	61
経常利益	3,790	3,060
特別利益	—	1
特別損失	2	27
税引前四半期純利益	3,788	3,033
法人税等	1,320	1,192
四半期純利益	2,468	1,841

POINT ①

主な増加要因は、税引前四半期純利益37億88百万円に加え、非資金費用である減価償却費の計上12億21百万円、仕入債務の増加26億35百万円があります。主な減少要因は、たな卸資産の増加14億68百万円、法人税等の支払額15億98百万円があります。

POINT ②

主に新規出店に伴う有形固定資産取得による支出19億51百万円、敷金及び保証金の差入による支出2億11百万円、建設協力金の支払による支出3億44百万円等によるものです。

POINT ③

主に新規店舗の建物建築資金等を使用とする長期借入金による収入36億円、長期借入金の返済による支出11億25百万円、リース債務の返済による支出3億87百万円、配当金の支払額1億48百万円によるものです。

四半期キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) (平成26年5月21日から 平成26年11月20日まで)	前第2四半期(累計)※ (平成25年5月21日から 平成25年11月20日まで)
①営業活動による キャッシュ・フロー	4,119	1,961
②投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,647	△ 3,320
③財務活動による キャッシュ・フロー	1,959	243
現金及び現金同等物の 増加・減少(△)額	3,430	△ 1,114
現金及び現金同等物の 期首残高	5,257	3,850
現金及び現金同等物の 四半期末残高	8,688	2,735

※平成27年5月期より会計方針を一部変更しており、平成26年5月期については各財務数値に対して遡及処理を行っております。

IRスケジュール

IR Schedule

平成27年 3月中旬	平成27年5月期 第3四半期決算発表
5月20日	平成27年5月期 決算期末日
6月下旬	平成27年5月期 決算発表
7月上旬	平成27年5月期 決算説明会（アナリスト・機関投資家向け）
8月初旬	定時株主総会招集ご通知・株主優待のご案内発送
8月中旬	第31回定時株主総会開催
8月中旬	定時株主総会決議ご通知・年次報告書発送
8月末	株主優待のお申込み締切

株主優待制度

Shareholders Special Benefit Plan

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、年1回、株主優待制度を実施しております。

- 対象株主様 毎年5月20日現在の株主名簿に記録された1単元（100株）以上ご所有の株主様
- お申込み方法 「株主優待のご案内」に添付された返信ハガキにて、8月末日までにお申込みください。
※なお、「株主優待のご案内」は、毎年8月初旬にお届けする「定時株主総会招集ご通知」に同封させていただいております。
- 贈呈時期 毎年9月末頃～10月のお届け予定 ※商品によって贈呈時期が異なります。
- 優待内容 **AまたはBのいずれかおひとつ**

A 株主優待カード

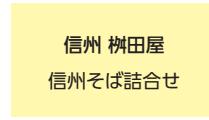
当社店舗および「クスリのアオキネットショップ本店」*でのお買い物時にご利用できる
5%割引カード



- *「クスリのアオキネットショップ本店」での株主優待割引利用をご希望の方は、別途お手続きが必要となります。詳しくは、「クスリのアオキネットショップ本店」のサイトをご覧ください。
- *「クスリのアオキ楽天市場店」等、インターネットショップ・ピングモールへの出店店舗は対象外といたします。
- *「クスリのアオキネットショップ本店」では商品ごとに5%割引となります。

B 地方名産品

ご所有株式数に応じた**2,000円～5,000円相当の品**
平成26年5月20日時点の株主様を対象とした名産品例（5,000円相当）



会社沿革

Corporate History

- 昭和60年 株式会社クスリのアオキ設立
- 昭和61年 1号店を石川県金沢市に出店
- 平成9年 富山県1号店を砺波市に出店
- 平成9年 福井県1号店を福井市に出店
- 平成9年 株式会社ツルハと業務・資本提携
- 平成13年 イオンウエルシアグループ（現ハピコムグループ）に加入
- 平成15年 イオン株式会社と業務・資本提携
- 平成17年 新潟県1号店を上越市に出店
- 平成18年 東京証券取引所市場第二部に上場
- 平成19年 100店舗を達成
- 平成20年 長野県1号店を長野市に出店
- 平成23年 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
- 平成24年 群馬県1号店を伊勢崎市に出店
- 平成24年 株式会社A2ロジを設立
- 平成25年 岐阜県1号店を岐阜市に出店
- 平成25年 200店舗を達成
- 平成26年 滋賀県1号店を栗東市に出店
- 平成26年 愛知県1号店を一宮市に出店
- 平成26年 埼玉県1号店を深谷市に出店

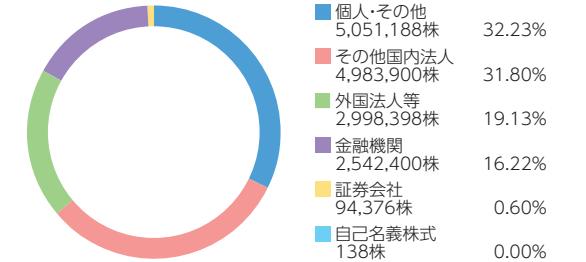
株式の状況（平成26年11月20日現在）



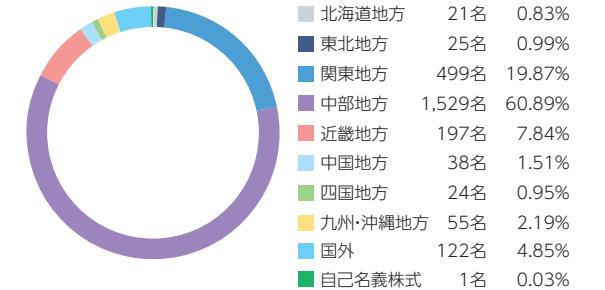
Stock Information

発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式の総数 15,670,400株
株主数 2,511名

所有者別株式分布状況



地域別株主分布状況



ホームページのご案内

株主・投資家の皆様に、下記情報を含めた最新のニュース・トピックスを公開しております。

- 財務ハイライト
- 月次営業速報
- 決算短信
- IRスケジュール



<http://www.kusuri-aoki.co.jp/>

または

ネットショップはこちら

<http://shop.kusuri-aoki.co.jp/>